

## 糖尿病性腎症重症化予防対策事業における保健指導の効果検証について

保健指導の効果検証については、以下の方法により保健指導の修了者の病状推移を把握し、評価を行うこととする。

### 1 効果検証の方法

- ①対象者 保健指導の修了者（面談 2 回、電話 2 回）  
 ※ 病期が 2 期の者については、面談 1 回のみを必須とする
- ②効果検証の項目 下表による。
- ③効果検証の項目の確認時期 ・保健指導開始時  
 ・保健指導の修了時

### 2 効果検証の項目

#### (1) 糖尿病性腎症の進行状況の評価項目

評価項目	2 期	3 期	4 期	備考
血圧（収縮期、拡張期）	○	○	○	面談時に計測
B M I	○	○	○	面談時に計測
H b A 1 c	○			※ 1
e G F R			○	※ 2
尿中微量アルブミン	○			
尿蛋白	○	○	○	
L D L コレステロール			○	※ 3
中性脂肪（空腹時検査）			○	
血清アルブミン			○	※ 4

- ※ 1 3、4 期では腎機能悪化により見かけ上の改善が予測されるため、評価項目としない。
- ※ 2 2、3 期では減塩や薬物による血圧管理により見かけ上、低下する可能性もあるため評価項目としない。
- ※ 3 L D L - C と T G は大血管障害予防の主要な評価項目のため直接の評価項目ではないが、特に 4 期においては他指標との関連や C K D という疾患概念の重要性からも（心血管疾患発生）評価項目とする。
- ※ 4 4 期において浮腫の管理は Q O L に大きな影響があるため評価項目とする。

#### (2) 糖尿病性腎症の病期別評価について

- ・ 2 期 主要評価項目 尿中微量アルブミン  
 副次評価項目 H b A 1 c、血圧、B M I
- ・ 3 期 主要評価項目 2 期、4 期への移行者数  
 副次評価項目 尿蛋白、血圧、B M I
- ・ 4 期 主要評価項目 5 期への移行者数  
 副次評価項目 e G F R の維持または改善